

カラキヤ洗染株式会社 ホットマシン導入により品物移動の時間と労力を削減し業務効率化

都道府県 東京都

従業員数 50人

事業 クリーニング業

事業概要

- ・明治42年創業の老舗クリーニング店。
- ・個人顧客中心。ルートセールスによる定期集配に注力。
- ・自社工場にてドライクリーニングを行う。



抱えていた課題



- 洗浄後、濡れて重い衣類を人力で乾燥機へ移し替える必要があり、作業が属人化していた。
- 当時使用していた石油系乾燥機では、石油系溶剤の沸点が高い為、乾燥に時間がかかっていた。

導入後の変化、効率化された業務

- 乾燥時間等の工程に係る作業時間を短縮し、浮いた時間を仕上げ工程へ再配置。
- 低温乾燥による衣類ダメージの軽減
- 溶剤の変更による石油臭の解消

導入した「ホットマシン（ドライクリーニングマシン）」の特徴

- 洗浄から乾燥まで自動完結。衣類の移し替え作業（重労働）がゼロ。
- 環境負荷が極めて低く、非引火性である新フッ素系溶剤に対応。
- 溶剤の沸点が低いため乾燥時間を短縮化でき、工場内の回転率を向上。
- 溶剤ロスを最小限に抑え、蒸留再生※により常に清潔な状態で洗浄が可能。

※蒸留再生：使用済み溶剤を加熱・気化させ、冷却して再び液体（溶剤）に戻すプロセスのこと

成果



- 洗浄から乾燥まで自動完結するため、衣類の移し替え作業がなくなった。
- 乾燥工程の処理能力が従来の3倍となり、生産性が大幅に向上。投資回収も迅速に行うことができた。
- 環境配慮型溶剤の採用により、顧客への信頼性と安全性を強化。